

令和 年 月 日

財産形成貯蓄変更届(A) (職員福利控)

取扱金融機関名		(職員福利課へ提出)		人事給与所属コードを記入	
銀行 金庫 組合 社 郵便局		支店		部局 教育委員会	
フリガナ		お届印		所属名	
氏名				所属コード	
住所		郵便番号 電話番号() () -		職員番号	
市・郡・区より記入してください。					
貯蓄の区分		口座番号(保険契約番号)		所属長確認印	
1 財産形成貯蓄(一般貯蓄)					
2 財産形成住宅貯蓄					
3 財産形成年金貯蓄					
該当番号を○で囲んでください					
変更する財形貯蓄区分のいずれかに○印記入		証書番号を記入		公印を押印	
公印を押印してください。					
下記のとおり変更します		変更内容			
1 中断・再開		該当番号を○で囲んでください。		令和 年 月 から	
2 最終預入日		新最終預入日		満 歳	
3 預入金額		新預入金額		給料 毎月 円	
4 非課税申告最高限度額		新非課税申告最高限度額		0000 円	
5 受取開始日		新受取開始日		令和 年 月 から	
6 受取回数		新受取回数		受取開始日から 回	
7 受取指定口座		新受取指定口座		銀行(金庫組合郵便局) 支店 普通預金 口座 当座預金 番号	
該当番号を○で囲んでください。		該当種目を○で囲んでください。		令和 年 月 日	

手続きする事項の番号を○で囲む		税務署長殿		(取扱金融機関控)	
○一般財形 → 記入不要		フリガナ		貯蓄の種別	
○住宅又は年金財形 非課税申告最高限度額の変更を行う場合のみ記入		氏名		1. 預貯金	
		住所		2. 合同運用信託	
				3. 有価証券	
				4. 生命保険の保険料	
				5. 損害保険の保険料	
		次のとおり申告します。			
		変更事項		変更前	
		最高限度額		百万 円 千 円	
				※すでに他の店舗等で非課税扱いの申告をしている最高限度額の合計額	
		所在地		青森市長島一丁目1番1号	
		名称		青森県教育委員会	
		所在地		青森市長島一丁目1番1号	
		名称		青森県	
		法人番号		2枚目に法人番号を記入してください	
		財産形成貯蓄の受入機関の営業所等		所在地 名称 法人番号	
				2枚目の取扱金融機関控に、青森県の法人番号「2000020020001」を記入	
				この申告書欄に記入した場合、「勤務先の長の印」欄には公印を押印してください。	
				勤務先の長の印	
				印	
				1枚目(職員福利課控)及び2枚目(取扱金融機関控)を職員福利課へ提出してください。	
				令和 年 月 日	

☆記入上の注意事項☆

- 1 は全て記入・押印してください。
- 2 各取扱金融機関名等を記入してください。
(例) 青森銀行新町支店、みちのく銀行青森支店など。
- 3 お届印は契約時の印鑑となります。押印箇所は2枚目、3枚目にもあります。
なお、お届印を喪失等した場合は、届出印の変更手続きが必要です。変更届Bを提出してください。
加えて、金融機関における印鑑喪失手続きが必要な場合がありますので、各取扱金融機関に確認し、所定の手続きをとってください。
- 4 所属コードは人事給与所属コードを記入してください。
- 5 変更しようとする財形貯蓄区分のいずれかに○印を記入し、口座番号(保険契約番号)を記入してください。
口座番号とは「契約の証」(ゆうちょ銀行の場合は「保管証」)に記載されている証書番号のことです。
- 6 所属長確認印(公印)を押印してください。
- 7 変更しようとする財形貯蓄区分が住宅財形又は年金財形の場合で、非課税申告最高限度額の変更を行う場合は、下段の「非課税貯蓄異動申告書」にも記入する必要があります。
氏名及び住所を記入し、押印してください。2枚目、3枚目にも忘れずに押印してください。
変更前及び変更後の最高限度額を記入し、変更後の下段には、他の取扱金融機関の非課税最高限度額を合算した金額を記入してください。
また、「勤務先の長の印」欄に公印を押印してください。
- 8 複数の財形貯蓄区分の変更を1枚でまとめて届け出ることはできません。
財形貯蓄区分ごとに変更届に記入し、提出してください。